

7/15
(金)



▲ ドライバーへ安全運転を呼びかけます

交通死亡事故ゼロを継続

夏の交通安全県民運動に合わせ、デンソー阿久比製作所とその関連会社の社員、半田警察署長、警察署員、町長、町職員が草木西信号交差点で合同立哨活動を行いました。町は昨年「歩行者優先のまち」を宣言し、令和4年5月4日には交通死亡事故ゼロ2,000日を達成しました。今後も交通死亡事故ゼロを継続できるよう各種施策に取り組み、交通安全の啓発を進めていきます。

実力を出し切り頑張ります

アイリスオーヤマ第7回プレミアリーグU-11チャンピオンシップ2022(7月27日～29日、宮城県女川町で開催)に出場するMFC.VOICE所属の追平智真さん(東部小6年)と津留来夷さん(東部小6年)、落合諒さん(南部小6年)が町長を表敬訪問しました。大会に向けて追平さんは「全国の舞台でゴールを決めて勝ちたい。実力を出し切りたい」と意気込みを語りました。

7/20
(水)



▲ 右から津留さん、追平さん、落合さん

7/24
(日)



▲ 念仏を唱和する同行衆の皆さん

虫供養本番に向けた大切な行事

阿久比谷虫供養の行事「土用干し」が坂部公民館で行われました。土用干しは虫供養本番の前に掛け軸や道具などを夏の風に当て、カビや虫の害を防ぐための行事です。

町指定文化財の12幅の掛け軸などを前に、参加者は導師や同行衆らの声に合わせて百万遍念仏を唱えました。今年の虫供養は、9月23日(金・祝)に坂部公民館と坂部八幡神社で行われます。

親子で紙工作に挑戦

町立図書館で親子でペーパークラフトを楽しむ「夏休み親子紙工作講座」が開催されました。参加した12組の親子は、アニメのキャラクターや飛行機などが印刷されたペーパークラフトをはさみやカッターナイフを使って上手に切り取り、貼り合わせていきました。子どもたちは難しいところを先生やお父さん、お母さんに助けをもらいながら作品を仕上げました。

7/31
(日)



▲ 紙工作を楽しむ親子